

もりぐちピーマン博士になろう vol.1

学校法人大阪集成学園 守口幼稚園

2021.5.10発行

本日5月10日(月)より、年中・年長組さんと「ピーマン」の栽培をスタートしました♪
何かと話題になる「食育」という言葉ですが、そもそも食育とは何でしょうか？食育に決まった定義はありませんが、一般には、「食」を通じて「育：はぐぐむ」こと、つまりお子さまが自分の健康を守り、豊かな食生活ができる力を育てることとされています。今回はプランターでの栽培になりますが、茎や葉の色やピーマンの葉っぱはどんな形なのか、どんな花が咲くのか、どうやってピーマンの実が成るのかを身近で感じてもらう興味・関心をもっといただくのが狙いです。今回は学年で品種を変えました。年中組はエースピーマン、年長組は京ゆたかという品種を育てていきます。これも品種による違いを発見してもらおうと考え、実行に移しました。もちろんできた実は何かしらの形で子どもたちに食べてもらおうと考えています♪また、グリーンマンのピーマンマンを今日は大型絵本で鑑賞しましたよ！

不定期にはなりますが、観察日より「もりぐちピーマン博士になろう」を発行しますので、ご家庭でも話題にさせていただけると幸いです。



もりピーちゃん

ピーマン (英)green pepperグリーンペッパー

ナス科トウガラシ属の植物

ピーマンという名前はフランス語の「piment(ピマン)」またはスペイン語の「pimiento(ピメント)」という唐辛子を指す言葉が由来になっています。

日本でピーマンといえば、緑色のピーマンをイメージしますが、赤や黄色のパプリカも同じグループなのです。

園庭のベンチ裏にて栽培しています♪

きょう
京ゆたか



にゅーえーす
ニューエース

